念 書

								令和	2	年	月]		日
青	梅	市	長	宛										
				(親族	矣)	<u>住</u>	<u>f</u>							
						<u>氏名</u>	7]							
住宅	它用家	マ屋証	明書の	の交付申	ョ請	にあ	たり	、下記	の者	が現	在居	計住	しっ	C
いる家	家屋に	は、私	自身の	の所有名	1義	であ	り、	親族等	であ	るこ	とか	ら	同月	居
してい	ヽるこ	ことに	相違る	ありまも	t ん	0								
また	き、下	記家	屋は日	申請者自	身	が居	住す	「るため	に新	築・	取得	まし	たも	ち
のであ	あり、	後日	転居し	ノ引き続	きき	現住	所に	居住す	るこ	とは	あり	ま、	せん	, V 。
						記								
登記申	請者	住所												
登記申	請者」	氏名												
続柄														
新築·	取得領	家屋所	在地	青梅市										

【記 入 例】念 書

令和 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日

青梅市長 宛

(親族) 住所 **青梅市河辺町4丁目16番地の1**

氏名 青梅太郎

住宅用家屋証明書の交付申請にあたり、下記の者が現在居住している家屋は、私自身の所有名義であり、親族等であることから同居 していることに相違ありません。

また、下記家屋は申請者自身が居住するために新築・取得したも のであり、後日転居し引き続き現住所に居住することはありません。

記

登記申請者住所	青梅市河辺町4丁目16番地の1					
登記申請者氏名	青梅 一郎					
続柄	子					
	_{青梅市} 東青梅1丁目11番地の1					